

- 二 臨時職工の解雇が行はれた場合 組合は其の不當に對して徹底的に闘ふこと
- 三 臨時雇傭制度撤廃のためあらゆる労働團體と協力して運動を起すこと

日本労働組合評議会 関東金屬労働組合  
十五年度大会

◆ 救援委員会設置之件

(京橋支部)

〔理由〕 無産階級現実の運動は極めて守勢的な地位に在り、資本の攻勢的挑戦に對しては労働階級の肉弾的闘争は常に惨苦と多との犠牲者を出さねばならぬ状態に在り、我等は此の事實に對して留意しなればならぬ。従来にも其の程度義捐救済の手法は講じられておるが更に是れを組織的に行ふ必要あることを痛感する。將來全

◆ 無産大衆の上に築かれねばならぬ

〔実行方針〕

- 一 同人により救援委員会を構成すること
- 二 救援委員に就ては一口 全額を是れ、名簿を制作し、左の如く
- 三 村外的宣傳
- 四 親族会の關係諸組合と連絡をとること
- 五 組合会議にその必要を力説して、実行に移すこと
- 六 無産階級運動に理解ある他の團體にも訴へること

◆ 組織部充実の組織活動統一之件 (北豊島支部提出)

〔決議案〕  
今までの組織構成では本部の組織部と支部の組織部とが各故に在りた状態を有しておいて有機的の關係を欠いておる。